

②紙片が動いているように錯覚させる技術

～明滅する背景で動いている印象を与える～

特許第6786176号、他多数
日本・米国出願の一部審査中

技術ご紹介②紙片が動いているように錯覚させる

～明滅する背景で動いている印象を与える～

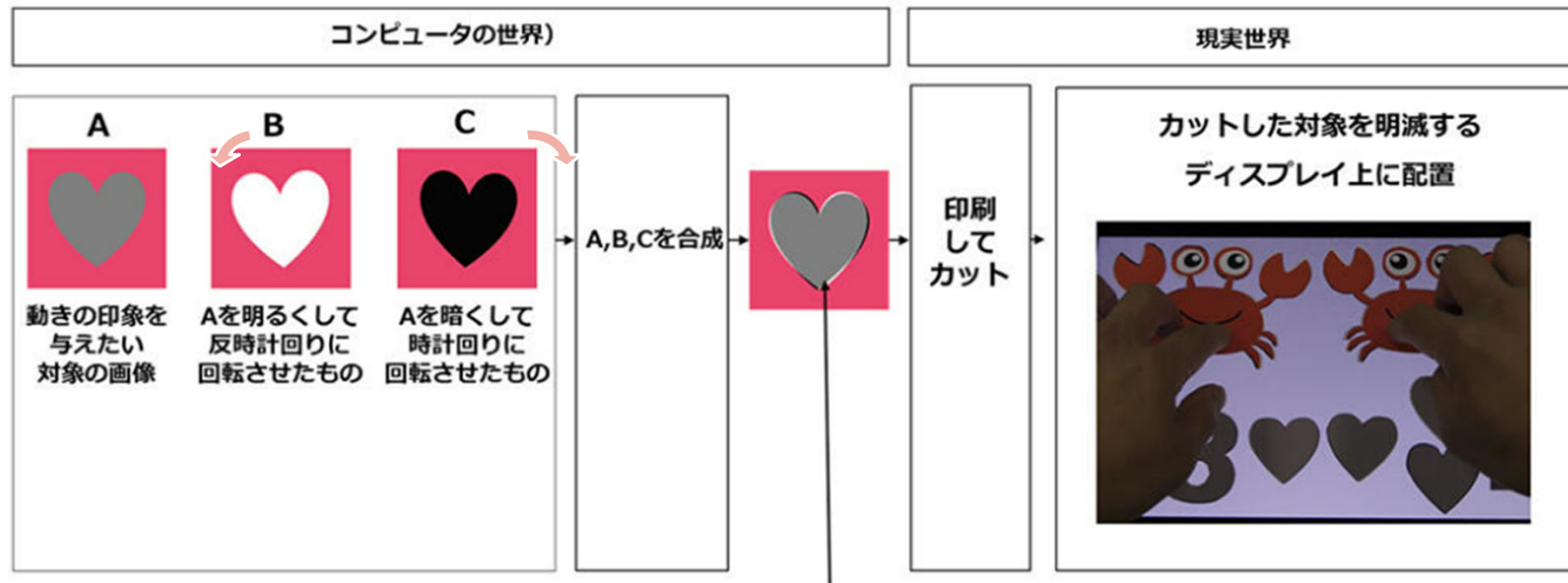


■ 実現できること

「錯覚」を実物体に適用することで、紙媒体の広告やサイン、描いた絵がスイングするように動く視覚効果を実現。

明滅する背景に置くだけ。プロジェクタなどを利用せずに印刷物に動き印象を与られます。

■ 作り方



この白黒輪郭線が印刷物に錯覚的な印象をもたらします。

明暗輪郭線の形状や幅を操作することで、平行移動、回転、拡大・縮小、変形といった複雑な動きの印象も与えられます。

技術ご紹介②紙片が動いているように錯覚させる

～明滅する背景で動いている印象を与える～

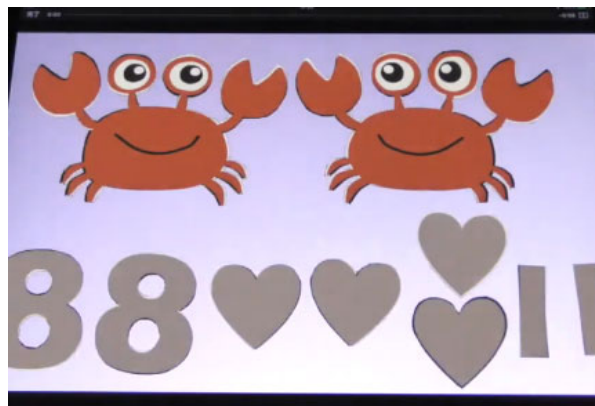


■ 利用例

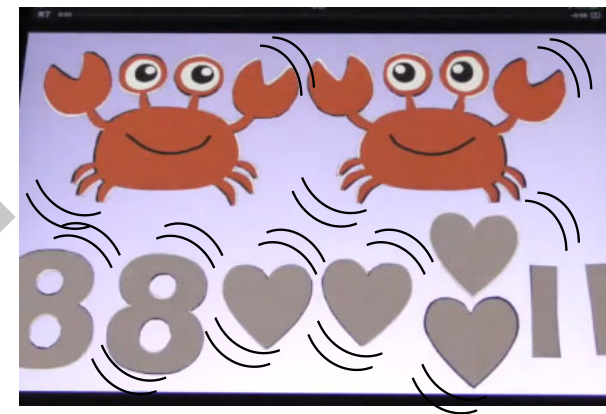
背景を暗くしたり



背景を明るくすることで・・・



描いた絵がスイングして見えるように



技術ご紹介②紙片が動いているように錯覚させる

～明滅する背景で動いている印象を与える～



■ 利用イメージ

マスコットキャラクターを印刷して、動いているような広告を作ったり。
子供と工作できるので、お店の集客イベントでみんなで作ったり。



● 本技術の優位点

- ・低コスト、斬新な情報提示手法で、お手軽に注目を集めることができます。

● 本ソフト導入によるメリット

- ・目を引く広告やイベントで、顧客誘引。ビジネスチャンスの増加

